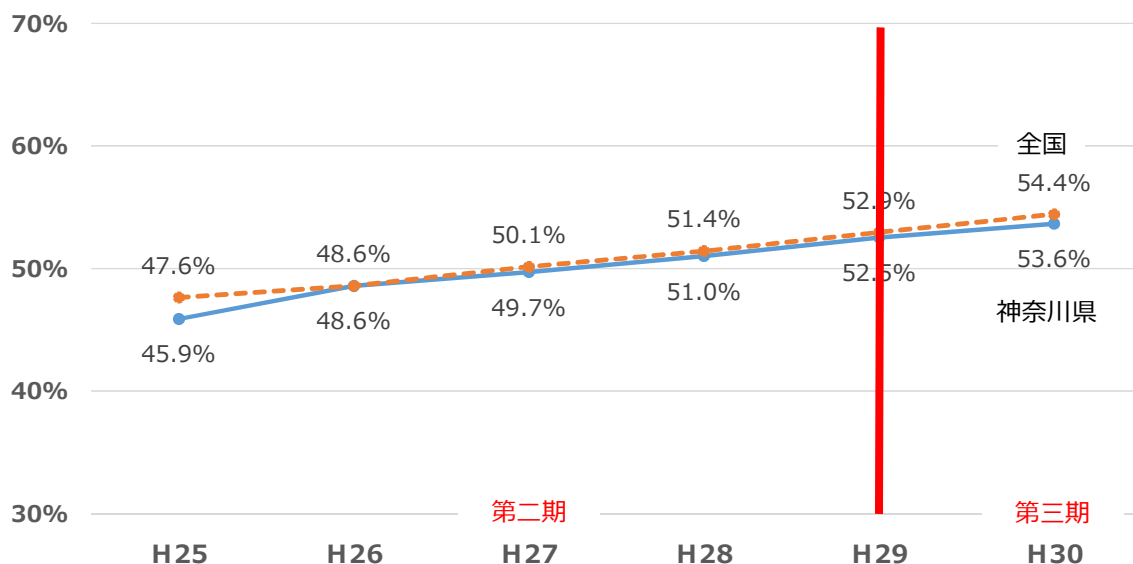


第二期計画から第三期計画にかけての実績値の推移

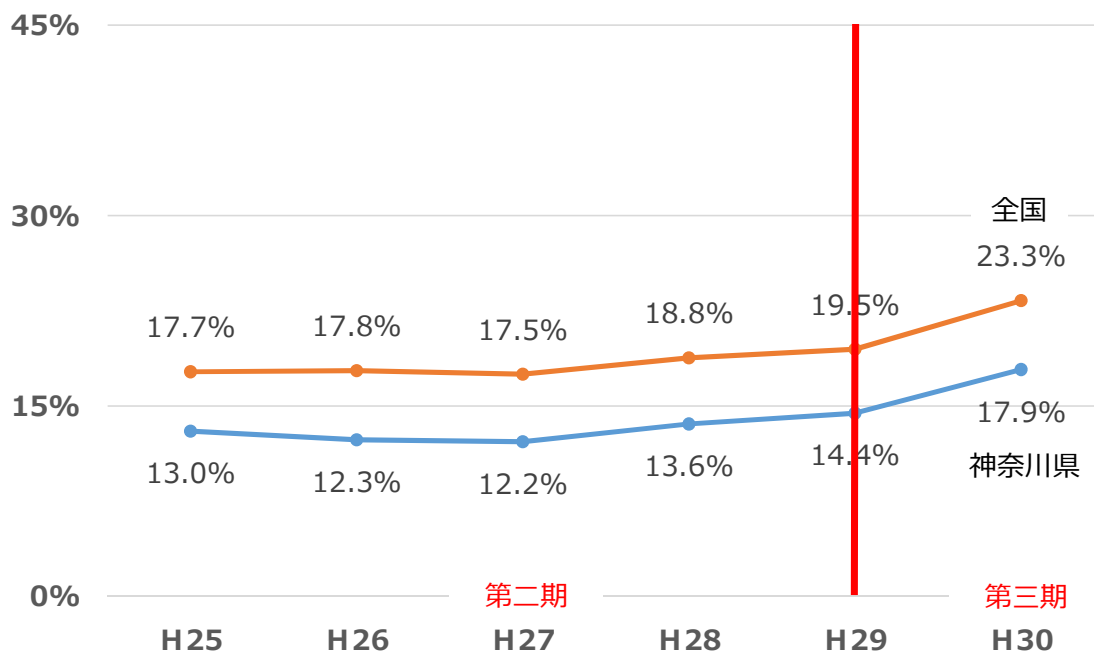
(1) 県民の健康の保持の推進に関する目標

① 特定健康診査の実施率【目標値（2023年度）：70%以上】



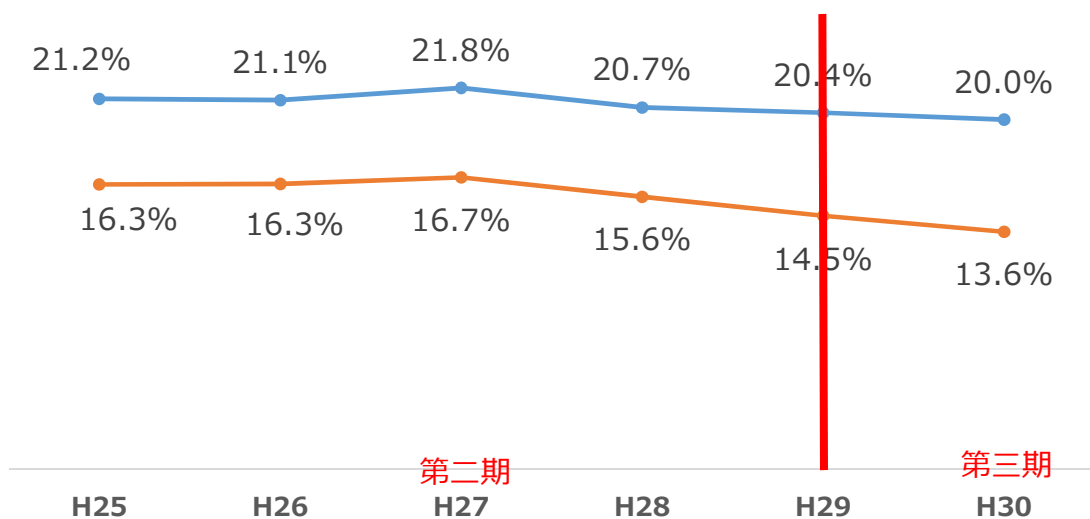
→第二期から第三期にかけて伸び率が減少し、国との差は広がっている。

② 特定保健指導の実施率【目標値（2023年度）：45%以上】



→第二期から第三期にかけて伸び率が増加しているが、国との差は横ばいである。

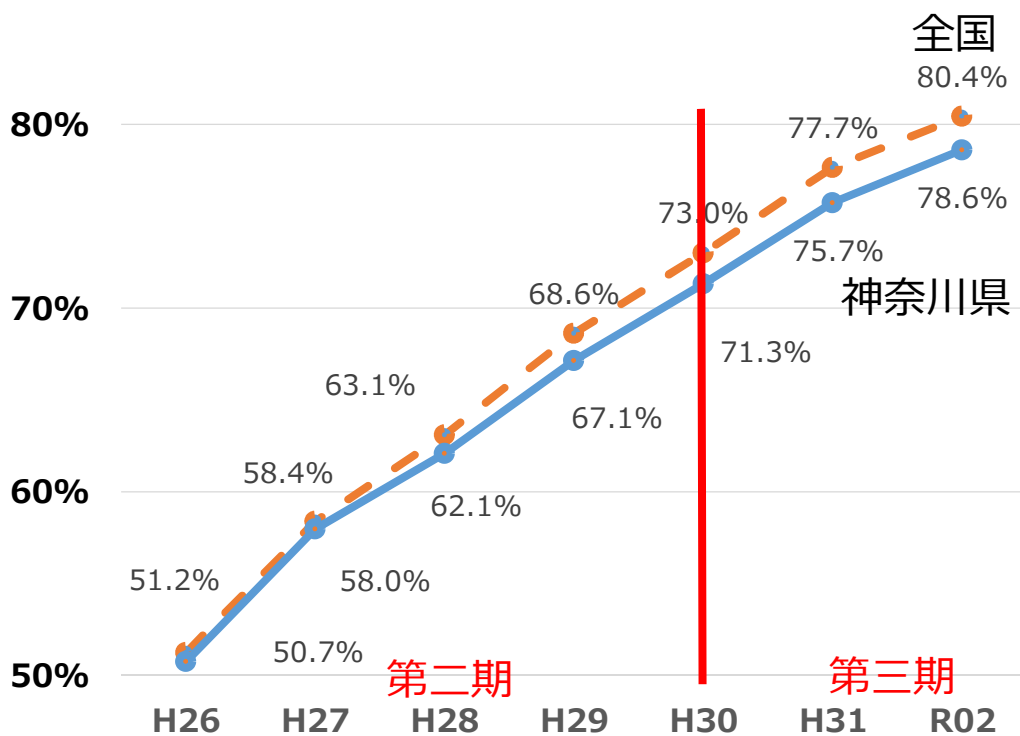
③ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群（特定保健指導対象者）の減少率
【目標値（2023年度）：平成20年度比25%以上】



→第二期から第三期にかけて減少率が低下しているが、国よりは高い状態である。

(2) 医療の効率的な提供の推進に関する目標

① 後発医薬品の使用割合【目標値（2023年度）：80%以上】



→第二期から第三期にかけて伸び率が減少し、国との差は広がっている。